

R7年度 **それいけカレシ** 号 NO.885

「未来を見つめ、今日を正しく生きる」(子どもが一番 大人は二番)

今月のおやくそく

- ・進級に向けて、みんなで部屋をきれいにしましょう
- ・元気にあいさつをしましょう

駐車場の雪山もだいぶ低くなってきました。昨シーズンがかなりの暖冬だったためか、今シーズンは積雪が多く感じてしまいました。

渡り鳥たちの北帰行も盛んです。白鳥よりも体が小さくて、大所帯で、V字を作るのがちょっと下手なあの鳥たちは、“雁”らしいです。

“ひっこめる”って難しい “正義”って怖い

みんなで順番に使うはずの遊具。ひよんなことから“自分”だけで使うことになって、ちょっとのタイミングのずれで、一人の子から「早く貸して」と言われて、「早く」と別の子が言って。あれよあれよという間に自分と遊具の周りに人垣ができて、いつの間にか自分対 10人になってしまった状況がありました。

こうなると 10人は強くなります。口々に「独り占め!」「だめなんだよ」「どうして貸してくれないの」と正義を振りかざします。きっと、もうすでにその遊具で遊びたい気持ちは薄れて、正義を訴えること自体に気持ちが高揚しています。

“自分”は遊具を独り占めしたことは理解しています。でも、こうも責められる事態になると、引っ込みがつかなくなります。責められれば責められるほど、心も体も頑なになってしまいます。自分の力ではもう溶かせなくなっていました。

どうやって溶かそうかなあ。まずは正義あふれる人垣から助け出して、事務室で一休み。

“自分”は自分が悪かったことはもうわかっているのだから、状況を振り返ることはしませんでした。「みんなのところに行きたくなったら教えてね」とだけ言って、仕事をしている職員には、「“自分”は今、大事なことを考えているから話しかけないでね」と聞えよがしに伝えると、ハイとお見通しの返事。30分ほど経過。ふとしたことで気持ちが変わり、みんなの元に戻ることに。すっきりした表情です。「一言謝ったほうがいいんじゃない?手伝うよ」と誘うとそれに従い、みんなからも「いいよ」が返ってきました。どっとはれ。

3月の予定

- 3 / 3 (火) 雛祭り 集会・誕生会
 - 3 / 5 (水) 運動遊び教室
 - 3 / 10 (火) **プスイミング**
 - 3 / 11 (水) 東日本大震災法要
 - 3 / 13 (金) 卒園式
おにぎり日
 - 3 / 17 (火) **プスイミング**
8年度入園説明会
 - 3 / 18 (水) お別れ会
 - 3 / 19 (木) 修了式 避難訓練
 - 3 / 28 (土) 職員新年度準備
- *3/28 は、新年度に向けた準備や、申し送り等の会議をします。できるだけお休みのご協力をお願いします。

今のぴーまんがぶたにくの頃から、昼寝の前の「お耳のお話」(子どもたちは布団に入って、聞くだけのお話です。)のためにクラスに行っていました。当時、このクラスだけが一人担任でした。読んでいる間だけでも担任は一休みできるかと思っていました。(でもやっぱり仕事をしていました。)

“ごんぎつね”を聞いて涙ぐむ子どもが目標でしたが、たどり着けませんでした。園にあるその絵本は難しすぎました。

他の本を、計画性もなく私が聞かせたい本を選んで読んでいきました。今になって振り返ると、私が選んでいたのは、友情とか親子愛とか、ジーンとする物語が中心。そうではないお話が、好きな子もいたはずなのに、今さらながら反省しています。

今、8年度の担任が7年度の担任と話し合っ、月間絵本を決めたところです。「物語が好きなクラスだったけど、次は自然を取り上げたい」「生活のルールがいいと思う」等々ポイントがあるようです。独りよがりの本選びとはちょっと違います。担任の思いが伝わりますように。